



Future begins with engineers and JSPE

ホーム
Home

JSPEについて
About JSPE

技術倫理
Ethics

イベントカレンダー
Events

刊行物
Publications

[最新情報Home](#)

第218回CPDセミナー報告



題名：原発事故の傷跡～放射能除染作業の難しさ

Independent Evaluation and Stakeholder Dialogue - Ingredients to Solve the Long-Term and Complex Decontamination Task

講師：DR. Mr. Jens-Uwe Schmollack
TUV Rheinland Asia Pacific Coordinator

場所：フォーラムミカサエコ

TUV RheinlandのDr. SchmollackによるCPDセミナーを行いました。関東地区を中心として12名(PE9名、PEN1名、他2名)が参加しました。氏により福島原発事故後の長期に渡る除染作業の難しさ、第三者機関による評価と地域社会等、関係者への結果の説明が重要であることの説明がありました。また、事故直後の放射能濃度の解析による分布や、農作物、水等の放射能汚染の時間経過毎の状況、除染作業の期待と実際についても説明がありました。セミナー終了後は、8名で、ワンコイン懇親会を行い親交を深めました。

[2012年10月23日\(火\)22時57分](#) [この記事のURL](#) [CPD Seminar](#) [nomoto](#)

Script : [Web Diary Professional](#)

(C) 2003-2013 The Japan Society of Professional Engineers/All Right Reserved. E-mail: webmaster@jspe.org